

スペシャリストに聞く

日本は世界第3位の造船国であり、毎年多くの船が製造されているが、役目を終えた船の多くは国外の劣悪な環境の下で解体されている。国際海事機関（IMO）が取り組んでいるシッピングリサイクル条約では、自国の廃船を解体目的で売買することを禁止する条文が盛り込まれており、日本でもシッピングリサイクルの取組が急がれている。北海道室蘭市では早くもシッピングリサイクルの事業化に取組む、解体における多くのノウハウを積み重ねてきた。これまでの取組と今後の見通しを、NPO法人シッピングリサイクル室蘭の清水一道理事長（室蘭工業大学教授）に聞いた。

「シッピングリサイクル事業を室蘭市で始めたきっかけは何か。」

「2008年にバンクーバーの映像を見て、非常にショックを受けた。そのほとんどの船が日本の保有船をバイヤーが購入したもので、バンクーバーやインドでは非常に劣悪な環境で解体が行われている。何とかしなければと思った時に、国土交通省から、シッピングリサイクル国際条約に向けて日本が中心となって動いており、もうすぐ発効すると聞かされた。日本は海軍国であり造船が盛んなため、日本国籍の船こそ少ないが、多くの船を保有している。その国がシッピングリサイクルの実績を持たないのはどういうことかとIMOや他の先進国から言われており、日本でもシッピングリサイクルの実験をする必要があった。その実験を室蘭でやってみようという話で、前年の鉄はリンや硫黄などの不純物が非常に少ないため、良質なスクラップになる。」

「同時に二酸化炭素の問題があり、製鉄業は二酸化炭素を多く排出する。シッピングリサイクルによってこの問題も解決できると考え、船の解体に取り掛かった。」

「自動車運搬船解体事業における反省点と今後の課題は何か。」

「通常のシッピングリサイクルは陸上で行われるが、この時はあえて海上で解体した。岸壁に押し付けられる方向に風が流れる港を選ぶのが難しかったのが一つ。もう一つは浮かべた船が解体することだ。強風により転倒する危険性は常にあり、行政や海上保安庁の注意を受ける。」

「基本法的には、期の短縮が根拠のために必要になる。国内でシッピングリサイクル事業は、再利用率が可能なコンテナ、スクリーン、シャットなど廃棄するものとができたため、採算が取れた。」

「日本では作業を行う場合、インドやバングラデシュなどと比較すると人件費が相当高くなる。経費削減のための対策は、基本法的には、期の短縮が根拠のために必要になる。国内でシッピングリサイクル事業は、再利用率が可能なコンテナ、スクリーン、シャットなど廃棄するものとができたため、採算が取れた。」

「大きな課題は港をどのように用意するかだ。いつ廃船になったかを手元に入らなければならないため、常時シッピングリサイクルに使用できる港を用意する必要がある。」

「室蘭市は古くから製鉄業が主力産業の都市だ。室蘭市の活性化を含めた今後のシッピングリサイクルの展望は。」

「室蘭市では現在、環境都市を目指した取り組みを進めている。室蘭の港は震災に強く、大型船も入港できる。鉄の製造に加え、役目を終えた船が生まれ変わる。新しい船や自動車にわたって新しい船や自動車になることで、環境都市としての室蘭市の象徴になる。」

「シッピングリサイクルに関する課題は何か。」

「大きな課題は港をどのように用意するかだ。いつ廃船になったかを手元に入らなければならないため、常時シッピングリサイクルに使用できる港を用意する必要がある。」

「シッピングリサイクルに関する課題は何か。」

「大きな課題は港をどのように用意するかだ。いつ廃船になったかを手元に入らなければならないため、常時シッピングリサイクルに使用できる港を用意する必要がある。」

「シッピングリサイクルに関する課題は何か。」

「大きな課題は港をどのように用意するかだ。いつ廃船になったかを手元に入らなければならないため、常時シッピングリサイクルに使用できる港を用意する必要がある。」

ヤード・法律の整備必要

専用港で解体・供給体制

が、その過程で多くの課題が出た。

「シッピングリサイクル事業のこれまでの実績と現在の活動について。」

「10年に自動車運搬船の解体を行った。自動車運搬船の解体で出た大きな金属として、解体が終わるまで6か月かかったことが挙げられる。コストが高い日本では、スクラップの需要が旺盛なため、回収した鉄スクラップを安定した価格で提供できたことだ。学んだことは、ガスで切断すると非常に時間がかかるが、ランディングシャワーを用いることで非常に早く切断ができることだ。その際にシッピングリサイクルに適した刃を室蘭工業大学で開発できたのも大きな成果だ。」

「引火の危険がある場所ではウォータージェットを用いたのか。」

「ウォータージェットは安全だが、切断するスピードが遅いというデメリットがある。船底にある油は、きれいに洗浄してから切断すれば問題ないことが解体して分かった。」

「第18共徳丸の解体では、シッピングリサイクルを通して復興事業に貢献できた。」

「共徳丸は東日本大震災の際、気仙沼市の港から約800m離れたところに打ち上げられた。震災直後と周辺の民衆の意向もあって解体することになった。解体の際にはランディングシャワーを用いて切断したため、約3週間が短縮された。1日に作業をした人員は56人だったため、自動車運搬船の時と比較すると人件費を抑えることに成功している。」

「シッピングリサイクルに関する課題は何か。」

「大きな課題は港をどのように用意するかだ。いつ廃船になったかを手元に入らなければならないため、常時シッピングリサイクルに使用できる港を用意する必要がある。」

「シッピングリサイクルに関する課題は何か。」

「大きな課題は港をどのように用意するかだ。いつ廃船になったかを手元に入らなければならないため、常時シッピングリサイクルに使用できる港を用意する必要がある。」

「シッピングリサイクルに関する課題は何か。」

「大きな課題は港をどのように用意するかだ。いつ廃船になったかを手元に入らなければならないため、常時シッピングリサイクルに使用できる港を用意する必要がある。」

▼シッピングリサイクルの事業化

シッピングリサイクル 室蘭理事長 清水一道氏



「シッピングリサイクル事業のこれまでの実績と現在の活動について。」

「10年に自動車運搬船の解体を行った。自動車運搬船の解体で出た大きな金属として、解体が終わるまで6か月かかったことが挙げられる。コストが高い日本では、スクラップの需要が旺盛なため、回収した鉄スクラップを安定した価格で提供できたことだ。学んだことは、ガスで切断すると非常に時間がかかるが、ランディングシャワーを用いることで非常に早く切断ができることだ。その際にシッピングリサイクルに適した刃を室蘭工業大学で開発できたのも大きな成果だ。」

「引火の危険がある場所ではウォータージェットを用いたのか。」

「ウォータージェットは安全だが、切断するスピードが遅いというデメリットがある。船底にある油は、きれいに洗浄してから切断すれば問題ないことが解体して分かった。」

「第18共徳丸の解体では、シッピングリサイクルを通して復興事業に貢献できた。」

「共徳丸は東日本大震災の際、気仙沼市の港から約800m離れたところに打ち上げられた。震災直後と周辺の民衆の意向もあって解体することになった。解体の際にはランディングシャワーを用いて切断したため、約3週間が短縮された。1日に作業をした人員は56人だったため、自動車運搬船の時と比較すると人件費を抑えることに成功している。」

「シッピングリサイクルに関する課題は何か。」

「大きな課題は港をどのように用意するかだ。いつ廃船になったかを手元に入らなければならないため、常時シッピングリサイクルに使用できる港を用意する必要がある。」

「シッピングリサイクルに関する課題は何か。」

「大きな課題は港をどのように用意するかだ。いつ廃船になったかを手元に入らなければならないため、常時シッピングリサイクルに使用できる港を用意する必要がある。」

「シッピングリサイクルに関する課題は何か。」

「大きな課題は港をどのように用意するかだ。いつ廃船になったかを手元に入らなければならないため、常時シッピングリサイクルに使用できる港を用意する必要がある。」

「シッピングリサイクルに関する課題は何か。」

「大きな課題は港をどのように用意するかだ。いつ廃船になったかを手元に入らなければならないため、常時シッピングリサイクルに使用できる港を用意する必要がある。」

鉄鋼・非鉄・需要業界の株価

（3日）

	年初末 高 値	年初末 安 値	始 値	高 値	安 値	終 値	前日比		年初末 高 値	年初末 安 値	始 値	高 値	安 値	終 値	前日比		年初末 高 値	年初末 安 値	始 値	高 値	安 値	終 値	前日比								
東証1部								マツダ	2799	2338	2609	2638	2566	2598	▼17	橋本総業	1782	962	1764	1839	1761	1839	69	宮入バルブ	174	43	88	94	88	91	3
新日鉄住金	353	262	273.5	275.3	271.7	274.9	0.3	日立	877	660	807	814.7	804	813.2	0.1	コンドテック	756	651	715	723	715	721	0	日本パワ	220	166	171	171	171	171	0
JFE	2504	1785	2076	2083.5	2051	2074.5	▼15.5	東芝	519.5	376	485	487.9	480.2	484.3	▼2.6	リョソト工業	1768	1002	1612	1658	1600	1620	▼28	アマテ	156	65	109	111	109	111	▼1
神戸製鋼所	187	126	169	171	168	169	0	三菱電機	1506	1083	1382.5	1395.5	1373.5	1388.5	▼8	岩谷産業	845	524	730	745	730	744	14	ヤマシナ	72	45	58	59	58	58	0
日新製鋼	1452	834	935	944	923	936	1	富士電機	549	406	492	502	490	496	2	小松建設	350	272	285	286	284	284	0	ロプテック	293	160	197	199	197	199	1
POSCO	9330	6310						パナソニック	1408	1030	1245	1256.5	1244.5	1254	4.5	ラサ商事	537	446	512	520	511	516	2	トーア	690	575	600	605	600	604	4
中鋼鉄所	101	65	81	83	81	81	▼1	シャープ	386	254	300	303	298	300	0	アルコニクス	1704	1450	1444	1473	1444	1467	9	日立機材	1330	970	1298	1298	1280	1290	10
合同製鉄	193	131	155	156	153	154	▼1	富士通ゼネ	1491	890	1284	1286	1250	1273	▼14	三洋貿易	1579	853	1350	1402	1350	1391	32	テラスシート	498	275	386	390	386	390	0
東洋製鉄	669	457	555	559	548	555	5	ソニー	2173	1514	1903	1925	1872	1895	▼9.5	松田産業	1415	1171	1230	1260	1230	1242	▼4	クノアソシエ	1348	773	1018	1029	1018	1029	6
共栄製鋼	2220	1618	1930	1957	1921	1939	▼1	三協立山	2640	1801	2089	2124	2055	2063	17	白銅	1042	860	1002	1006	999	1002	▼4	ジオスター	986	610	802	825	789	810	8
大和工業	3760	2707	3425	3470	3405	3470	▼5	LIIXILG	3060	2229	2270	2320	2268	2284	14	カメイ	843	673	770	800	770	786	10	SECカーボン	374	285	301	302	301	302	▼5
東京鉄鋼	602	351	515	523	515	521	▼2	アドバネクス	196	126	157	161	157	160	1	立花エレテック	1580	1137	1421	1450	1421	1441	11	神鋼環境	785	305	690	730	688	730	40
大阪製鉄	2219	1580	1958	1971	1918	1918	▼43	GSユアサ	747	498	599	600	589	598	▼6	丸紅建理リース	361	190	299	315	299	308	1	日銀バリュ	362	294	330	332	328	329	2
トビー工業	225	165	205	210	204	207	0	古河電池	1660	581	1059	1090	1053	1084	20	北洋産業	1940	793	1491	1559	1491	1547	31	内海造船	192	156	175	179	175	179	4
大同特殊鋼	550	422	420	427	420	422	▼2	JXHD	556	464	492.3	498.5	489	493	▼0.8	ジエス	219	165	177	179	177	178	1	小池酸業工業	274	201	257	268	256	267	8
日立金属	2007	1286	1846	1883	1838	1876	2	三井金属	328	226	294	295	287	289	1	因幡製産業	3750	3000	3590	3625	3580	3590	▼5	技研製作所	2013	798	1900	1948	1879	1948	43
愛知製鋼	447	358	392	398	389	393	3	東邦亜鉛	516	294	389	396	384	387	▼7	アマダ	1143	672	992	998	982	994	▼1	フジオーゼ	519	401	455	455	455	455	0
山陽特殊製鋼	531	379	386	387	381	383	▼4	三菱マテ	389	273	344	349	341	345	0	日阪製作所	1085	847	978	987	970	971	▼9	JRFシステム	1030	791	990	997	990	997	20
三菱製鋼	274	192	235	238	235	236	1	住友金属鉱山	1800	1200	1500	1517	1493	1506	0.5	やまびこ	5120	3145	4165	4325	4165	4290	▼75	SRCタカマ	1763	1093	1458	1480	1451	1463	7
日本高周波	130	87	107	108	107	108	2	DOWA	1049	739	892	900	878	891	▼4	ユニオンツール	3045	2199	2830	2875	2828	2850	10	高田工業所	872	273	705	729	704	724	20
日本冶金工業	366	225	262	269	262	268	5	古河機械金属	244	168	218	220	217	219	2	コマソ	2578.5	1958	2411	2425	2391	2419	▼17.5	エンバロHD	735	525	665	685	665	685	21
日本冶金	179	119	148	151	148	151	2	Sサイエンス	74	42	49	50	49	49	0	住友重機械	621	395	567	579	564	575	0	中外製鋼	39	29	30	31	30	30	0
澁川製鋼所	497	390	423	427	416	423	▼5	大阪チタ	2969	1479	2329	2363	2262	2290	▼53	日立建機	2268	1799	2062	2093	2061	2085	▼3	日本精鋼	403	275	320	327	320	327	6
東洋鋼板	624	417	575	585	575	579	5	東邦チタ	964	582	690	699	679	686	▼11	クタバ	1852	1267	1600	1608.5	1566	1579	▼24	日本神島	184	97	135	137	131	136	0
洋カンHD	2251	1298	1283	1299	1283	1299	0	日経金HD	181	131	154	156	152	154	0	住友精密工業	506	342	423	433	422	423	▼1	日本タングステン	241	160	191	195	191	195	4
ホッカンHD	364	259	292	294	292	293	0	UACJ	484	328	383	392	377	390	5	酒井重工業	410	289	290	293	290	293	2	東邦金属	202	89	122	129	122	125	2
丸一鋼管	3005	2369	2555	2588	2555	2583	29	大板アルミ	334	232	310	316	310	315	2	ダイテック	1526	1116	1248	1275	1248	1261	8	オーナンプ	835	587	651	670	651	656	6
モリ工業	458	349	436	436	427	431	0	古河電工	290	205	204	205	200	204	▼3	加藤製作所	847	492	785	799	770	789	▼2	日本電線工業	618	320	559	583	550	582	32
新家工業	215	136	173	179	173	177	2	住友電工	1749	1291	1530	1545	1513.5	1529.5	▼8	タダノ	2030	1200	1915	1939	1915	1928	▼1	アルマチック	420	323	396	403	396	402	7
大平洋金属	556	315	362	367	360	363	▼1	フジクラ	548	418	502	509	499	509	3	マックス	1271	1067	1220	1228	1216	1228	8	アルインコ	1425	1037	1300	1320	1290	1319	10
新日本電工	338	261	263	266	262	263	0	昭電線HD	138	93	102	105	102	103	0	日本精工	1608	968	1475	1499	1470	1493	13	ニコンサテ	282	123	148	154	144	154	8
日本製鋼所	590	378	410	413	406	410	▼6	東京特殊電線	1868	1712	1724	1778	1724	1769	46	NTN	537	316	499	504	490	497	▼4	クロタニコーポ	623	511	515	517	514	517	2
栗本鉄工所	271	211	227	231	227	228	1	タツタ電線	695	443	583	597	576	595	8	不二越	816	576	706	776	734	742	7	泉州物産	1959	1191	1885	1890	1879	1887	▼8
虹 技	295	180	235	238	232	235	0	沖電線	472	160	309	321	309	318	9	ミネア	1548	709	1353	1418	1353	1416	64	MESCO	820	681	761	761	761	761	0
日本鉄鋼	303	201	240	241	237	240	0	SUMCO	1367	675	1185	1213	1165	1185	▼8	シンフアニア	185	146	156	156	154	156	0	名証1部							
日亜鋼業	408	259	320	324	315	316	▼4	カナレ電気	1780	1341	1709	1745	1709	1714	▼10	キッツ	610	446	535	546	535	542	7	岡谷鋼機	7240	6860	6930	7110	6930	7010	0
日本精練	757	387	677	697	677	691	8	平河ヒューテ	1200	742	1070	1073	1045	1052	▼19	日立造船	863	455	620	634	618	629	5	中部鋼板	630	401	580	590	570	573	▼17
シンニッパ	595	359	540	566	540	565	26	リユービ	454	281	311	315	310	314	0	三菱重工業	730	530	667	674.6	662.1	668.6	▼1.3	名証2部							
宮地エンジG	306	167	209	217	209	215	4	アールシエス	1080	735	736	750	727	731	▼8	HJ	581	377	544	556	542	554	15	中央可鍛工業	415	325	395	395	395	395	0
川田TECH	6750	2226	4860	4985	4860	4935	80	アサヒHD	2019	1555	1868	1887	1865	1875	▼4	不動テトラ	288	145	263	271	261	270	9	CKサンエツ	1270	1044	1200	1205	1185	1200	0
横河PHD	1620	1087	1503	1528	1498	1515	11	日鉄鉱業	531	375	430	434	425	428	▼2	日鉄住金テック	680	339	545	563	545	575	33	MIEコーポ	59	46	49	49	49	49	0
OSJBHD	291	269	271	273	269	271	2	三井松島	174	126	134	136	134	135	1	日成ビルド工業	319	216	267	275	267	275	9	カネソウ	502	400					
駒井ハルテ	375	254	285	290	285	290	4	日本コークス	163	108	111	112	111	111	1	日本炉工業	265	197	223	227	223	226	3	知多鋼業	521	451					
高田機工	249	181	219	226	214	224	0	東海カボン	364	279	295	298	294	296	0	三晃金属工業	291	210	254	263	252	261	7	中日本精工	84	66	71	71	70	70	▼3
日東精工	400	282	377	378	374	376	▼1	カーボン	220	166	185	188	185	187	2	小松フーアル	3130	1866	2529	2584	2529	2547	24	カノークス	399	340					
三井工業	233	166	211	215	211	212	▼1	品川リフラ	320	198	272	283	272	282	6	クリナップ	1045	791	918	935	916	932	4	JASDAQ							
岡 部	1595	1150	1156	1168	1146	1147	▼12	黒崎播磨	274	203	237	241	237	241	3	山 九	598	370	539	546	531	542	▼2	東京鋼鉄	455	358	413	418	413		